

の奈良県をつくる建設業の人材育成のために

建設業の魅力を伝える様々な取り組みを実施しています。

一日インターン

平成28年12月17日（土）、高校生・専門学校生・大学生等に将来の進路の参考となる機会を提供するため、建設現場視察と建設体験のツアーを実施し、建設業への入職を視野に入れた高校生等21名の方に参加していただきました。

参加された皆さんの感想を紹介します。

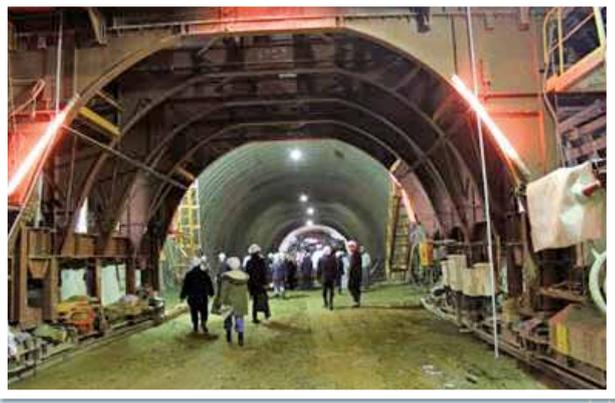
【建設現場視察】



新奈良県総合医療センター（建設中）

● 医療センターなどでいつもは見られないものが見られてよかったし、嬉しかった。

● どうやってトンネルを造るのか疑問だった。今日、その話を聞けてとてもスッキリした。
● 工事中のトンネルなんてこれから入ることができないと思うので貴重な体験になった。



京奈和自動車道大和御所道路（建設中）



城廻り線工事の説明

● これからの学習に役に立つと思った。

【建設体験】



奈良県営馬見丘陵公園にて、(公社)奈良県測量設計業協会による測量体験

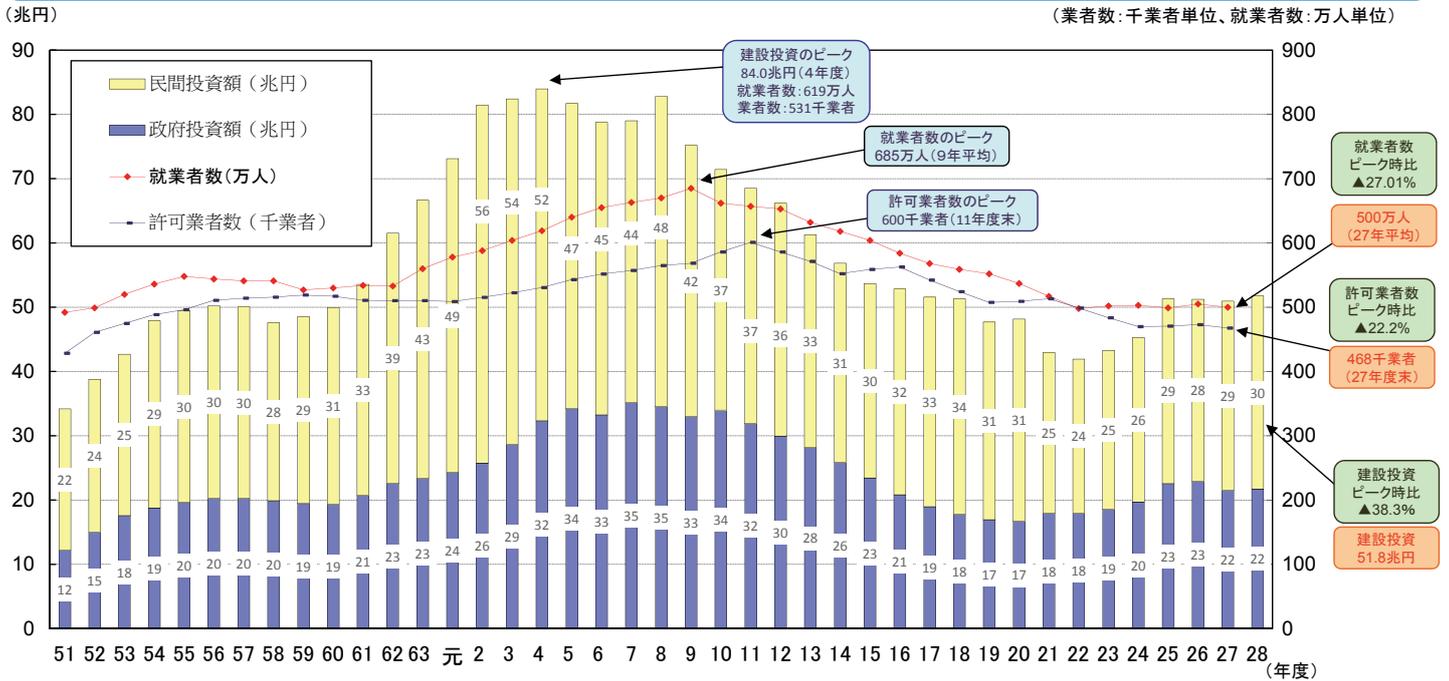
● 最新の機器を使って、一人で位置、距離、高さを測ることができるのがすごいと思った。
● 自分で見た感じの高低差と機械で測定した高低差にたくさんの誤差があって、やっぱり測定は精密だと思った。
● 測量するのにもっと時間がかかると思っていたけど、意外と速く測量できたことがすごいと思った。

主催：奈良県 協力：国土交通省、(公社)奈良県測量設計業協会、(地独)奈良県立病院機構

データでみる建設業の状況（全国）

建設投資、建設業許可業者数及び就業者数の推移

- 建設投資額はピーク時の平成4年度：約84兆円から22年度：約41兆円まで落ち込みましたが、その後、増加に転じ、28年度は約52兆円となる見通しです（ピーク時から約38%減少）。
- 建設業許可業者数（27年度末）は約47万業者で、ピーク時（11年度末）から約22%減少しています。
- 建設業就業者数（27年平均）は500万人で、ピーク時（9年平均）から約27%減少しています。

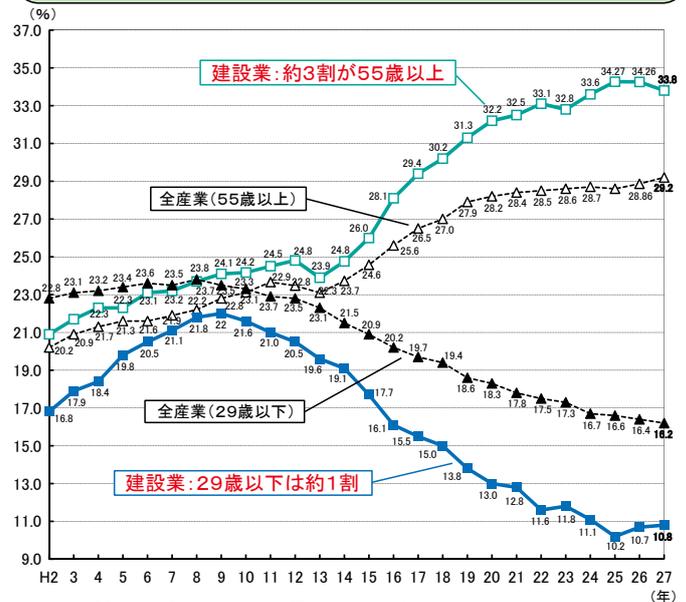
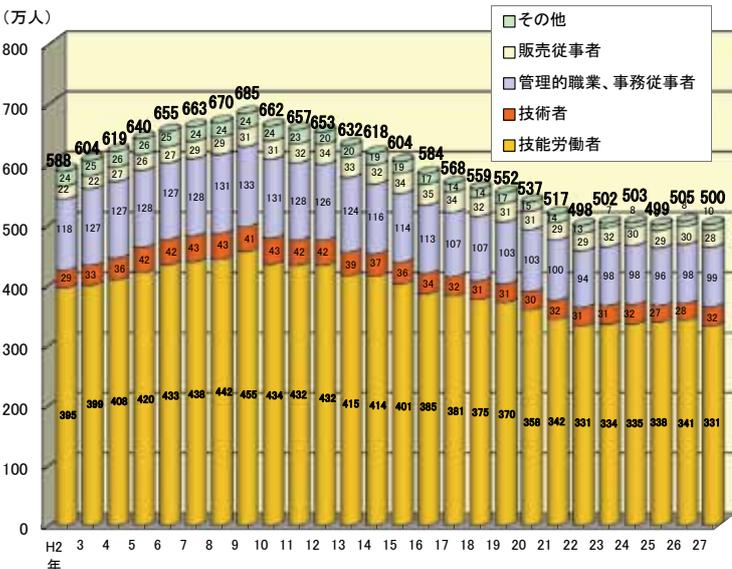


技能労働者等の推移

- 建設業就業者：685万人(H9) → 498万人(H22) → 500万人(H27)
- 技術者：41万人(H9) → 31万人(H22) → 32万人(H27)
- 技能労働者：455万人(H9) → 331万人(H22) → 331万人(H27)

建設業就業者の高齢化の進行

- 建設業就業者は、55歳以上が約34%、29歳以下が約11%と高齢化が進行し、次世代への技術継承が大きな課題です。
※実数ベースでは、建設業就業者数のうち平成26年と比較して55歳以上が約4万人減少、29歳以下は同程度です（平成27年）。



提供：国土交通省

奈良県県土マネジメント部 建設業・契約管理課

〒630-8501 奈良市登大路町30
TEL 0742-27-5429 FAX 0742-27-5313
<http://www.pref.nara.jp/4143.htm>



平成29年2月発行